

校長室より

□宍道の街をほのぼのと照らす ～ 松江水燈路 in 宍道 2018 ～

5月19日(土)夕方から「松江水燈路 in 宍道 2018 × しまフェス! 春夜祭」が開催されました。約250個もの行燈が公民館前や旧山陰道の昭和町付近など、宍道の街をほのぼのと照らし、公民館では幾つものイベントや飲食などの屋台も出店し多くの人で賑わいました。

今年は本校通信制・定時制生徒が作成した行燈が35個ほど出品されました。実は松江市観光協会宍道支部から本校へ行燈作成のオファーがあり、4月から校内で募集した「あんどん作りボランティア」の参加者や「美術」選択者の方々によって作成されたものです。

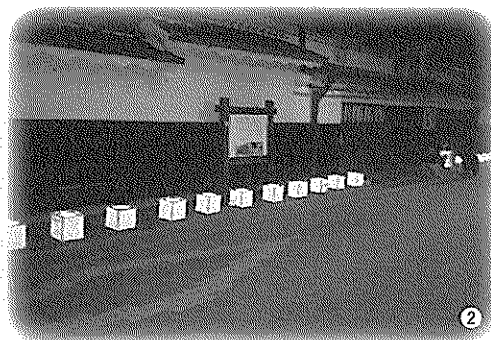
写真にあるように、江戸時代に松江藩主の本陣宿とされていた八雲本陣前も行燈の穏やかな光に照らされ、旧山陰道の景観はさらに魅力的に映りました(写真①②)。本校生徒が作成した行燈の一つひとつをよく見ると、すずき、もろげえび、しじみなど、宍道湖七珍をモチーフとして描かれたものが多数あり(写真③④)、楽しい街歩きとなりました。

宍道地域も宍道高校の学びのフィールドです。今年は地域貢献活動や地域学習活動の機会を、これまでより多く提供しますので、通信制生徒の皆さんも振るって参加してください。6月17日(日)には通信制生徒対象の「地域巡検」が実施され、かつてこの地を治めていた宍道氏の居城があった金山要害山に登ります。楽しみです。どうか晴れますように。

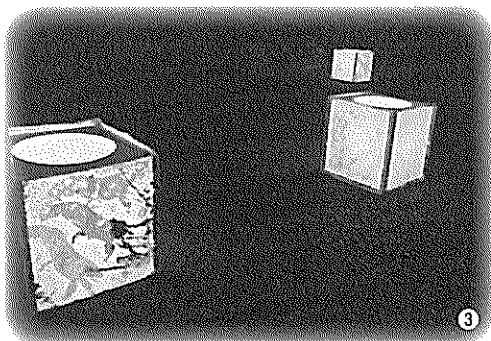
なお、本校生が作成した行燈は、秋の松江水燈路や本校学園祭で再びご覧いただけると思います。



①

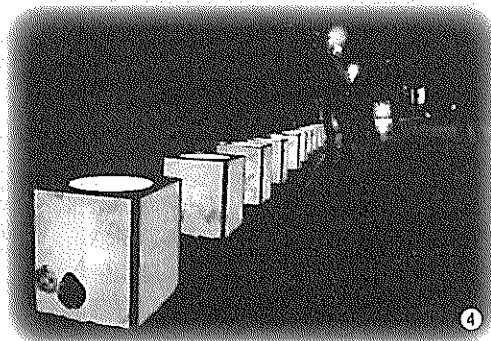


②



③

もろげえび



④

しじみ